

# 9. 研究

## 9-1. ジャーナル分類分野に基づいた本学全体の傾向

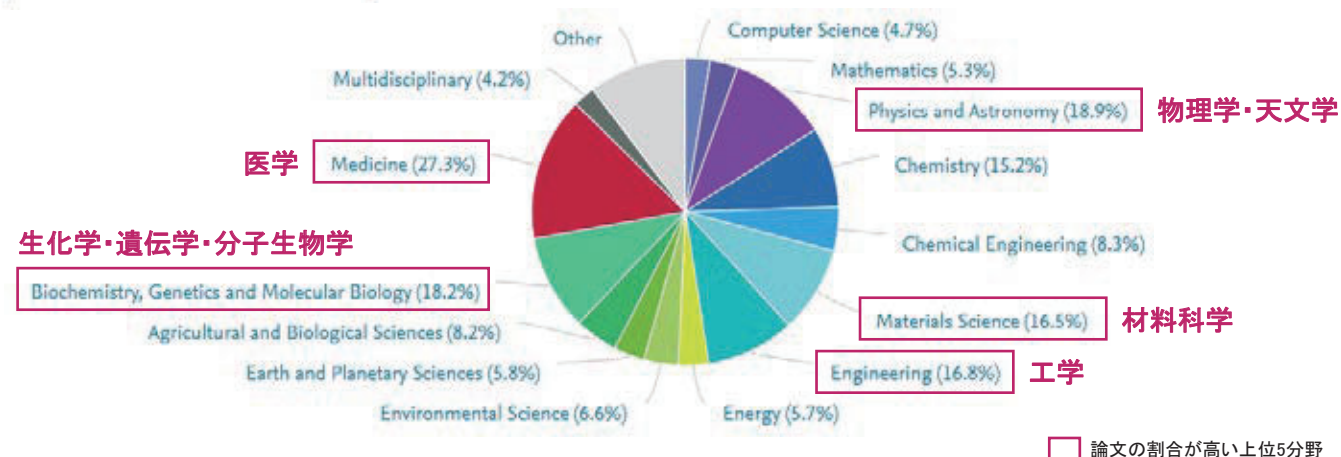
**Kyushu University | 2018 to 2022 Articles & Reviews**

[View Publication Set definition](#)

2018 to 2022  All subject areas  ASJC

※ 円グラフは、2018年から2022年の間に九州大学所属の研究者によって出された論文のScopusジャーナル分野別割合を示す。

### Overall research performance



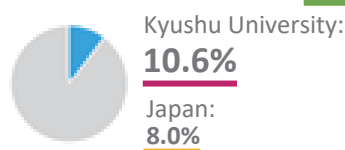
### Performance indicators

#### Outputs in Top Citation Percentiles ①

Publications in top 10% most cited worldwide

Show as field-weighted

**トップ10%補正論文**

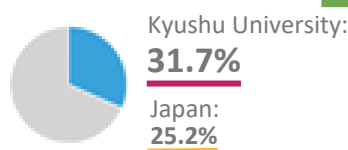


#### Publications in Top Journal Percentiles ①

Publications in top 10% journals

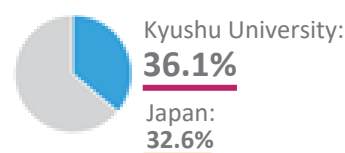
by CiteScore Percentile

**トップ10%ジャーナル掲載論文**



#### International Collaboration ①

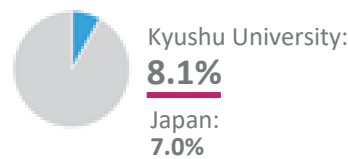
Publications co-authored with Institutions in other countries/regions



**国際共著論文**

#### Academic-Corporate Collaboration ①

Publications with both academic and corporate affiliations



**産学共著論文**

(※1) FWCI(Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということを示す。

#### 論文指標の抽出条件

文献タイプ : Articles and reviews、ジャーナル評価指標 : CiteScore Percentile、自己引用 : 含む、分野補正 : TOP10%補正論文 有 ; 国際共著論文 無

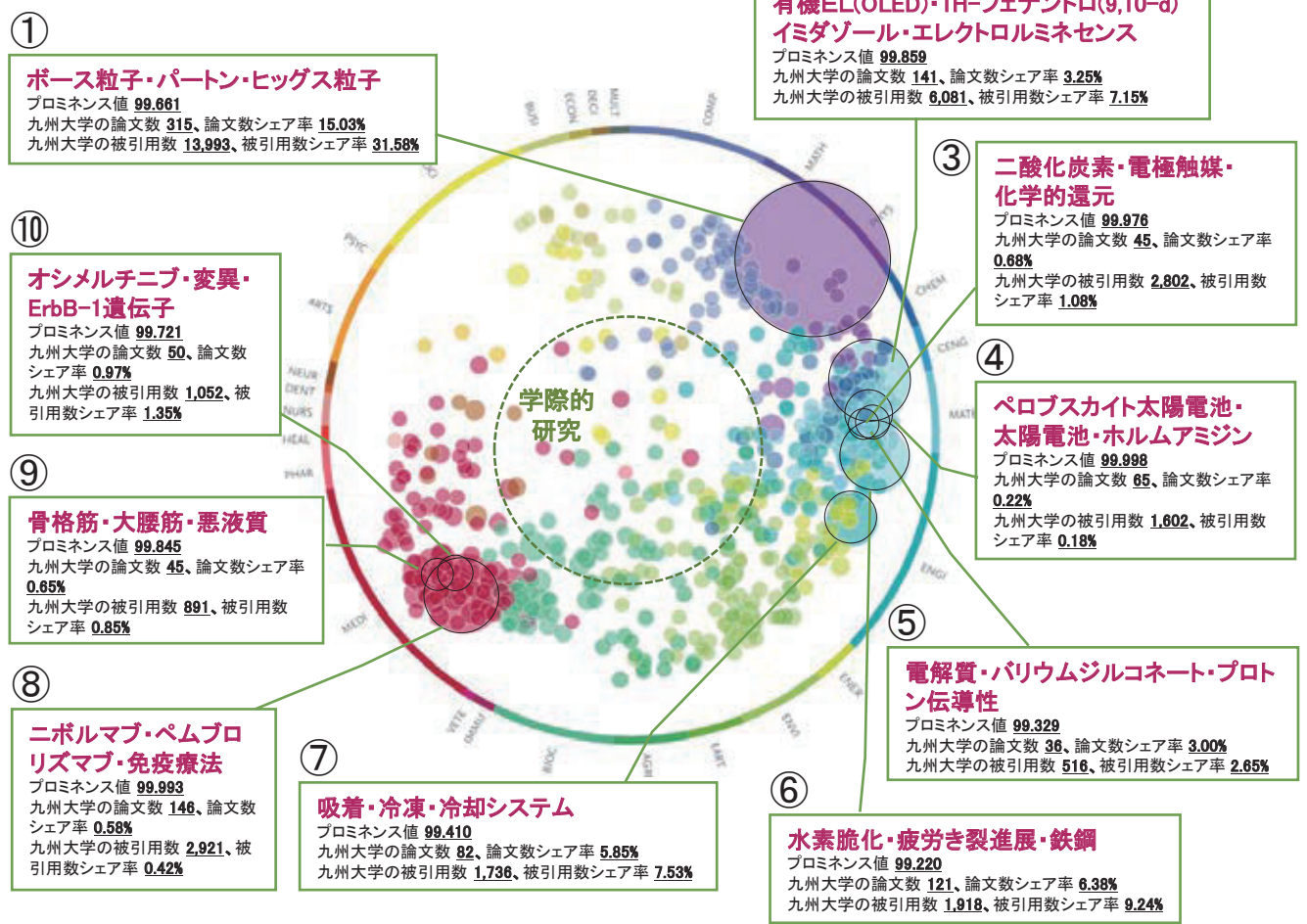
出典 : Elsevier 社製「SciVal」(2023年9月現在)

### 9-1. ジャーナル分類分野に基づいた本学全体の傾向(つづき)

## トピックプロミネンスー論文の引用関係に基づいた大学の強み研究分析ー

### プロミネンス上位1%のトピック (2018-2022)

①~⑩はプロミネンス上位1%のトピックの内、論文数の多い上位10トピック  
これらのトピックは本学の論文数が多く、本学の中でも活発な研究分野と言える。



COMP	コンピュータ科学	ENER	エネルギー科学	MEDI	医学	PSYC	心理学
MATH	数学	ENVI	環境科学	PHAR	薬理学・毒性学・薬学	SOCI	社会科学
PHYS	物理学・天文学	EART	地球科学・惑星学	HEAL	健康衛生学	BUSI	ビジネス・経営学・会計学
CHEM	化学	AGRI	農学及び生物科学	NURS	看護学	ECON	経済学・計量経済学・金融
CENG	化学工学	BIOC	生化学・遺伝学・分子生物学	DENT	歯科学	DECI	意思決定科学
MATE	材料科学	IMMU	免疫学・微生物学	NEUR	神経科学	MULT	学際分野
ENGI	工学	VETE	獣医学	ARTS	人文学		

・ Topic Prominence 機能の概要  
Scopusの文献を引用リンクに基づいて約96,000のトピックおよび約1,500のトピッククラスタにクラスタリングし、Prominenceによってランク付けしました。Prominenceは、直近の文献の被引用数、Scopus表示回数、CiteScoreを見ることによってトピックの現在の勢い、注目度を示します。最も高いProminenceパーセンタイルは100です。Prominenceは、助成金と相関関係があり、研究者や管理者が助成金が増える可能性が高いトピックを特定するのを支援します。(「Elsevier社\_クイックレファレンスガイド 2020年5月」より抜粋)  
2018年から2022年の間に出版された九州大学の論文のうち、7,884の研究分野が注目度の高いトピックとして出現している。

- ◆見方◆
- ・ 外側の円周：Scopusで用いられている研究分野(ASJCの27中分類)を色別に表示。
  - ・ 小さい円：各トピック。
  - ・ 小さい円の大きさ：各トピックを構成する論文の数を表す。
  - ・ 小さい円の色：トピックを構成する論文の分野のうち、割合が最も大きい分野を円周上の分野の色で示したもの。
  - ・ 小さい円の位置：トピックを構成する論文の分野の割合に基づいて配置されている。学際的なものは中心に位置する傾向にある。

論文指標の抽出条件  
文献タイプ：Articles and reviews、自己引用：含む

出典：Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)